

女川町木造住宅耐震改修計画等助成事業申込書

令和 年 月 日

女川町長様

(郵便番号: —)

[住所]

申込者 ふりがな [氏名] 印

[電話] (市外局番) —

女川町木造住宅耐震改修計画等助成事業実施要綱第4条の規定に基づき、下記の住宅について耐震診断士の派遣を申し込みます。

対象住宅の概要	所在地	
	用途	専用住宅 / 併用住宅 (併用用途:)
	構造 / 階数	木造在来軸組工法 / それ以外 平屋 / 2階 / それ以外
	床面積	1階: m ² 2階: m ² 地下: m ² 合計: m ²
	建築着工時期 〔建築確認年月〕	年 月 頃 (新築時) 〔 年 月 日 (新築時) / 不明〕
	耐震診断の履歴※	木造住宅耐震診断士の派遣を受けたことがある (年 月 頃、総合評点) ない (自己簡易耐震診断結果 総合評点)
耐震精密診断の履歴	今回が初めて / 本事業の診断歴あり / 他 () の診断歴あり	
派遣を避けて欲しい曜日	月曜 / 火曜 / 水曜 / 木曜 / 金曜	
派遣を避けて欲しいその他の日		
調査を避けて欲しい時間帯	午前中 / 午後	
耐震診断士に関する希望	<ul style="list-style-type: none"> ・以前派遣された耐震診断士 ・以前派遣された耐震診断士以外の耐震診断士 ・特に希望なし ・耐震診断士の派遣を受けたことがない 	
【備考】		
整理番号	—	審査欄

上記【備考】欄には、

- (1) 上記建物において増築・修繕・模様替・用途変更などがあった場合、その内容及び時期
- (2) 上記建物が現在空き家の場合、その旨及び使用開始予定時期
- (3) 本年度に上記とは別の住宅もこの派遣事業を希望する場合、その旨及び申し込み時期などを記載してください。

注) 申請対象住宅: 上記※印欄で、過去に木造住宅耐震診断士の派遣を受けたことがあり、総合評点が1.0未満の住宅が申請対象となります。また、過去に木造住宅耐震診断士の派遣を受けたことがない住宅については、当該耐震診断士による簡易耐震診断を受けていただきその総合評点が1.0未満であった場合、又は財団法人日本建築防災協会及び社団法人日本建築士会連合会編集「わが家の耐震診断と補強方法」により建物所有者等が診断した結果、その総合評点が1.5未満であった場合に当該申請を行うことができます。

(添付書類)

- ・木造住宅耐震診断士派遣事業による耐震診断結果通知書の写し、又は自己診断結果書 (わが家の耐震診断結果)